



令和5年2月8日

トルコ共和国地震の被災地へ

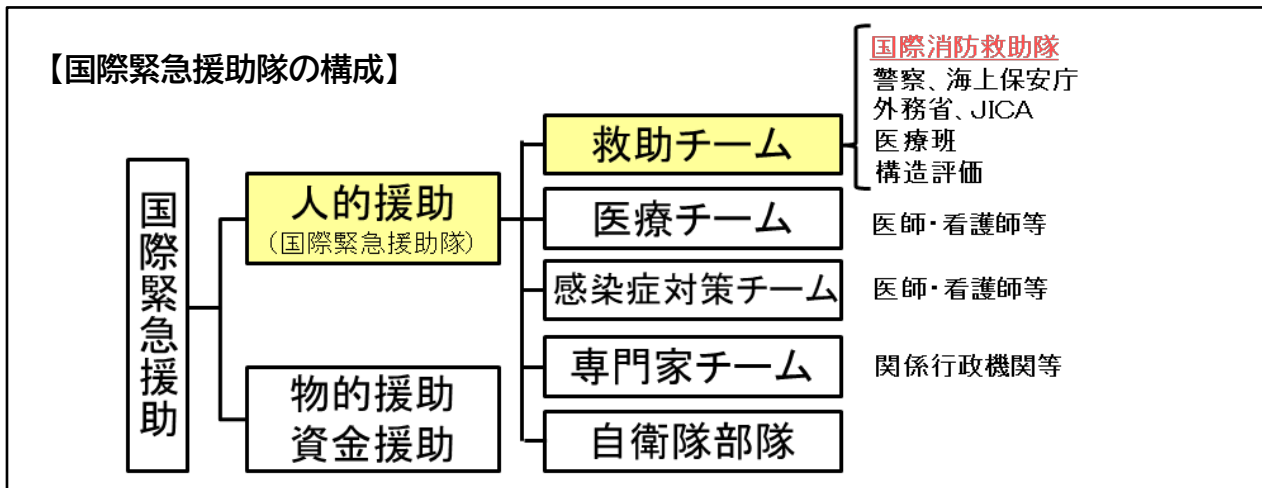
～福岡市から国際消防救助隊員を派遣～

令和5年2月6日、トルコ共和国で発生した地震を受けて、総務省消防庁から福岡市に対し、国際消防救助隊(国際緊急援助隊・救助チームの構成メンバー)の隊員派遣要請があったことから、消防局の救助隊員3名(国際消防救助隊の登録隊員)を派遣しました。

- 1 派遣期間 令和5年2月7日(火)～
- 2 派遣先 トルコ共和国
- 3 従事内容 捜索救助活動

【国際緊急援助隊とは】

海外で大規模な災害が発生し、被災国政府等から日本に対して援助要請があった場合、要請の内容、災害の規模・種類などに応じて、国際緊急援助活動を行うために派遣される援助隊のことで、その構成は下記のとおりです。



<参考> 本市の派遣実績

- ・平成21年10月 インドネシア共和国(地震) 隊員3名を派遣
- ・平成23年3月 ニュージーランド(地震) 隊員2名を派遣

問い合わせ先
消防局総務部総務課 担当:原口
TEL:725-6511

トルコ共和国地震被害に対する 国際消防救助隊の派遣について（第2報）

令和5年2月7日（火）18:00 現在
消 防 庁 参 事 官 室
※下線部は前回からの変更箇所

1 地震の概要

- (1) 発生日時 令和5年2月6日（月） 10時17分頃
（現地時間2月6日（月）4時17分頃 ※日本との時差：6時間）
- (2) 震源地 Gaziantep ili Nurdağı（ガズィアンテプ県ヌルダウ）
※首都アンカラの南東約600kmに位置（北緯37.2度、西経37.0度）
- (3) 震源の深さ 17.9 km
- (4) 地震の規模 マグニチュード7.8

2 被害状況

首都アンカラから約600 km離れた都市ヌルダウを震源とし、その周辺の複数の地域で被害が発生。死者・負傷者は多数に上る模様。今後、被害状況が明らかになるにつれ、更に被害の拡大が予想される。

3 派遣期間及び派遣先

令和5年2月6日（月）～ トルコ共和国

4 派遣の状況

(1) 先遣隊

2月6日、22時50分羽田発のイスタンブール行で、先遣隊として、消防庁1名及び東京消防庁4名を派遣

※先遣隊18名（外務省1名、消防5名、警察3名、海上保安庁3名、医療班2名、構造評価1名、JICA3名）

(2) 本隊

2月7日、22時50分発イスタンブール行で、東京消防庁2名、福岡市消防局3名、広島市消防局3名、茨城西南広域消防本部1名、徳島市消防局1名、上越地域消防事務組合1名、宮崎市消防局1名を派遣予定

先遣隊と本隊を併せて、消防から17名を派遣

5 消防庁の対応

令和5年2月6日 18時50分 参事官を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）

問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部参事官付

廣田、長谷、新井

TEL 03-5253-7507（直通）